

■ ～なみ

読書日記の「本日の調子」に使っているように、非常に使用頻度が高い。より具体的な対象との同一性を示す時に使用する。

(例) 完投かと思ったら逆転サヨナラ・ツーランを浴び、体力の限界を感じて引退を宣言した江川卓なみ。